

国際社会の中で生きるとは

サンホセ日本人学校 校長 矢野 和彦

これからの日本人は、国際社会の中で生きていかなければなりません。そのためには、世界の人々と仲良くすると同時に、日本人としての大切な資質を身につけておく必要があります。

海外で生活していると、日本人は、うそをつかない、人のせいにしない、約束や時間を守ること、度々称賛されます。私たちにしてみれば当たり前前の事ですが、日本人が世界の人々から信頼される条件の一つとなっているのです。

加えて私は、日本人として、国際人としての大切な資質がさらにあると考えます。それは、自分だけでなく、多くの人々と共に幸福を追求しようとする気持ちと行動力です。

相手を慮り、相手のために役立たせていただく（おもてなし）という考え方は、日本人特有の価値観ですが、大のために為すという無償の行為こそが、人を動かし、共に幸福を分かち合うことにつながります。

また、人は一人では生きていきません。多くの場合、チームで目標を目指していきます。それ故、周囲の人との関係を大切にし、確かなものにしていかなければなりません。時には、礼儀をわきまえて人と接し、忍耐や努力を黙々と続けることもあるでしょう。そういう行為の中に価値があると考え行動できるからこそ、日本人として認められ、高く評価されるのです。

これらは、もちろん家庭教育に頼る部分が大きいのですが、未来に生きる子どもたちのために、義務教育段階でこそ、しっかりと身につけておきたい力です。それが私たち教育に携わる者の使命だと心得るからです。

日本人学校は、今後も、保護者の皆様や日本、コスタリカで応援して下さる皆様と共に、日本よりも日本らしく、世界に羽ばたくグローバル人材を育成して参ります。

三月をもって帰国することになりました。素晴らしい子どもたちとの出会いは生涯の宝物です。これまで多くの方々を支えられて参りましたことに熱く御礼を申し上げます。お別れの言葉といたします。ありがとうございました。

卒業に向けて

近いぞ、卒業

卒業式が近づいています。友達や先生方と一緒に授業をしたり、楽しんだりできる日が、あと数日しか残されていないと考えると、とても悲しくなります。だから、みんなと過ごせる日々を大切にしていきたいです。今、僕たち卒業生は、卒業制作を進めています。学校で作る最後の作品なので心を込めて完成させたいです。

中学部三年 加瀬 匠



いろいろ変わった小中学校

コスタリカに来て、半年たちました。もう友達ともなれてきました。最近までは、運動会の練習をしていました。大変だったけれど、楽しく協力しながらできたので良かったです。あと、二週間ぐらいで卒業します。日本にいたら、中学校と小学校とははなれているけど、日本人学校は小学部と中学部で一緒なので、不思議な感じですが、たった三人で卒業することは、めったにないことなので、うれしいです。卒業式が楽しみです。

小学部六年 澤田 正宏



みんなとの楽しかった思い出

小学部六年 戸松 一葉

私はこの二年間をサンホセ日本人学校で過ごしました。ここでは日本の小学校では体験できないような時間を味わえました。私のお気に入りの時間は、「アニモタイム」です。なぜなら、日本では休み時間は教員で遊ぶけど、ここでは全校生徒で思いっきり二十分間汗をかけるからです。そして、みんなと共に楽しい時間を過ごせるからです。中学生になっても、みんなといっしょにいる時間を大切にして楽しい思い出を作りたいです。



一期一会

山田 夏子教諭(平成二十六年年度派遣)

恥ずかしながら、赴任前は、位置すら曖昧だったコスタリカが、三年後には「このままずっと暮らしたいな」と思わせる、自分にとって掛け替えのない国になっていました。



知らない誰かさんでも「Hola」と笑顔で返してくれる素敵な国。雄大な自然と穏やかな空気は、サンホセ日本人学校の子どもたちを優しく健やかに育ててくれます。そんな子どもたちと共に過ごした時間は、大切な思い出となりました。全ての出会いに感謝して「Hasta la vista!

現在、製作中。

どんな作品になるでしょうか?





社会科見学 小3・4年 消防署見学 小5・6年 ドスピノス見学



犬もはたらいています

小学部三年 加瀬 なおみ

消防署では、人間だけじゃなくて犬もはたらいています。とてもかわいいと思いました。一番かわいかった犬は、ラブラドルレトリバーです。犬は六匹もいました。おいで人間を探すことができるそうです。

消防車にも乗りました。乗るとボタンがいくつかありました。後ろにもボタンがいくつかありました。そのボタンで水を出したり、あわを出したりするそうです。



写真をとってはいけな場所へ行きました

小学部五年 阿部 花穂

もう終わっちゃった。今日のドスピノス見学は、思っていたより短かったです。しかし、色々なことを教えてもらいました。

アイスの見学では、カップに入れる時、人が手ぶくろをしないでやっていて、日本とちがうなと思いました。常温で置いて置ける牛にゅうは、ちがう部屋で作られていたので、電気や空気をどうやって入れないようにしているのか見てみたくてです。私は、家に帰ってから西語の先生にドスピノスで牛にゅうパックをリサイクルしていることなどを教えました。他にも学校のみんなや日本の友達に教えたいです。

日本人会・日本人会合同大運動会

お母さんがきてうれしかったよ

小学部二年 木下 かおり

うんどう会のまえに、いっぱいれんしゅうをしました。くみ体そうで、みちひろくんは、わたしのペアでした。みんながひこうきをやっていたときに、わたしは、ま女のぼうしとマントをつけて、まほうみたいにしました。お母さんがわたしを見て、うれしくなって、わたしもうれしくなりました。

組体そうと一輪車

小学部三年 丸山 雷華

ぼくが運動会で一番がんばったことは組体そうと一輪車です。組体そうではどのわざもちゃんと出来たのでうれしかったです。あとみんなでさい後のわざも成功してよかったです。一輪車では3・4年のわざがちゃんとできなかったけど全員のわざがちゃんとできてよかったです。あと、ときゅう走をしました。飴を8ことってうれしかったです。その後にも10こもらいました。それで飴が18こになりました。飴がとても多くなったのでうれしかったです。



〈4月の行事予定〉

- 16日(日) PTA作業(10:00~12:00)
- 17日(月) 入学式・着任式・始業式
- 18日(火) 集金(1月分)
- 20日(木) 身体測定
- 28日(金) 児童生徒会役員選挙
- 29日(土) 授業参観・学級懇談会
PTA総会・避難訓練

〈5月の行事予定〉

- 2日(火) 振替休日
- 3日(水) 集金
教育相談週間(9日まで)
- 5日(金) こいのぼり集会
- 8日(月) 水泳授業開始
(毎週月曜日)
家庭訪問(12日まで)
- 19日(金) 児童生徒総会

—御礼—

○3月4日・5日の2日間にわたり、日本文化週間会場にて、保護者や学校関係の皆様がバザーを開催してくださいました。皆様のご協力により、261700コロンの売上となりました。これらは児童生徒のために有益に使わせていただきます。

○元日本人会会長の鷲山能雄様が来校され、御志をいただきました。ありがとうございました。

○在コスタリカ日本国大使館西田絵里子領事から寄付金をいただきました。心より御礼申し上げます。



日本文化週間開会式にて よさこい鳴子踊りを披露

ムセオデロスニーニヨス楽しかったよ

小学部二年 古木 紗知

わー、ついた、やったー、ムセオデロスニーニヨだ。「みんなできくのがすごく楽しみで、ついたら大きくなりました。宏美ちゃんとお花の歌も作りました。さー、いっしょになぞのムセオデロスニーニヨスに行きましょう。レッツゴー。」あんないいてる人がいて、ぜんぶ楽しかったです。よさこいは、二回もがんばっておどりました。テレビにもうつってうれしかったです。